

PR-15-004

各位

2016年3月1日

ウェアラブルバイオセンサーの「MC10,Inc.」と販売総代理店契約締結 フレキシブルな直接装着型センサーソリューションを提供

エレクトロニクス商社の丸文株式会社(社長:水野象司、本社:東京都中央区、資本金:62億1,450万円、以下丸文)はこの度、米国「MC10,Inc.」(エムシーテン、以下MC10社)と国内販売総代理店契約を締結し、同社のフレキシブルなウェアラブルバイオセンサーの販売を開始しましたのでお知らせいたします。

MC10社は、革新的なヘルスケアテクノロジーで数多くの特許を持つウェアラブルセンサーシステムのリーディングカンパニーです。伸縮可能な密着型センサーを供給するだけでなく、センサーが入手する情報をクラウド上で記録・集計するプラットフォームを組合せて提供します。

<ウェアラブルバイオセンサーモジュール BioStamp®>

従来の各種センサーやモジュールの多くは、他の電子部品同様曲げたり伸縮させたりすることが難しいため、医療やヘルスケア分野で使用するには、人体の動きで外れたり、患者へのストレスから長時間の計測ができないなどの難点がありました。そのため、運動中の計測や長時間に渡る変化の様子、不規則に短時間だけ現れる変化を調べるといったことが非常に困難でした。

MC10社のBioStampは、柔軟性のある樹脂に独自の技術で電子回路を封入したヘルスケア向け直接装着型センサーモジュールです。小型軽量で人体への負担が少なく、通常生活を送りながら長期間の連続データを取ることができます。BioStampを一人で暮らす高齢者の見守りサービスなどに利用すれば、部屋にセンサーを設置するのと違い人体に直接貼り付けられるので、就寝中から外出先までどこにいても24時間安否確認が可能です。また、投薬後の効果観測に用いれば、数日間の連続データでより精密に薬の効果を観測できます。しかもデータはネット経由のクラウド上で集計できるので、連日通院する必要もありません。激しい曲げや引っ張りにも柔軟に対応し、スポーツ中の筋肉の動きや健康状態をリアルタイムに計測・記録することも可能です。

丸文では、近年需要が高まっている高齢者の見守りサービスや、術後や投薬後の長期間継続観察など、医療やヘルスケア分野向けにMC10社のウェアラブルバイオセンサーとデータ集計プラットフォームを提供していきます。



MC10社製 Flexible Wearable Bio Sensor BioStamp®

<MC10 社について>

本 社 : 10 Maguire Road Lexington, MA 02421, U.S.A

会社名 : MC10, Inc.

設 立 : 2008 年

代表者 : Scott Pomerantz CEO & President

事業内容: 独自の高い技術で、医療・ヘルスケア向けにフレキシブルで密着型のセンサープラットフォームを提供するファブレスベンチャー企業。センサーを提供するだけでなく、センサーから無線で集めたデータをネット上のクラウドに集約させるシステムも提供し、データの可視化も含めたトータルシステムの提案を行っています。

MC10 社の詳細は、www.mc10inc.com をご覧ください。



<丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1

設 立 : 1947 年

代表者 : 代表取締役社長 水野象司

従業員 : 1,235 名(2015 年 3 月末連結)

資本金 : 62 億 1,450 万円

売上高 : 2,736 億円(2015 年 3 月期連結)

事業内容: 集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。

東京証券取引所市場第 1 部に上場。(コード番号: 7537)

丸文株式会社の詳細は、<http://www.marubun.co.jp/> をご覧ください。

MC10 社製品に関するお問い合わせ先

デマンド・クリエイション本部 DC第3部

笹中 隆司

TEL 03-3639-9888 FAX: 03-3639-2304

E-mail: takashi_sasanaka@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

広報担当: 杉村

TEL:03-3639-3010 FAX:03-5644-7693

E-mail: koho@marubun.co.jp